

# 令和7年度都内医療保険者のデータヘルス計画推進に向けたデータ分析 考察

- 東京都における**令和5年度の医療費総額**は4兆3,442億円であり、**令和4年度に比べて全国同様増加**しましたが（\*1）、**一人当たり医療費**は**30.8万円**と**全国平均より低い水準**となっています。
- **患者数**は**医療費が高い循環器系疾患、新生物、腎不全、糖尿病、骨折**のいずれの疾患で男女とも増加している一方で、**一人当たり医療費**は**循環器、新生物、腎不全、骨折**で減少している年代がありました。
- **医療費適正化計画やデータヘルス計画による施策効果を検証する観点から、今後とも医療費が高く、対策が可能な疾患に関しては、性・年代別に患者数及び医療費の推移を捉えることが重要**です。
- **重複投薬・多剤投与の患者率**については**やや増加**し、**抗菌薬の急性気道感染症等に対する処方や外来化学療法、リフィル処方箋の算定、白内障手術の外来実施割合**は**全国より高くな**っています。

● **令和5年度の健診受診率**は**74.6%**と令和4年度に比べて**1.7ポイント**増加し、引き続き**全国平均より高い水準**となっています。

● 健診結果については、**令和5年度のメタボリックシンドローム該当者割合**は**14.9%**、**メタボリックシンドローム予備群割合**は**11.9%**と、令和4年度に比べて**減少**し、引き続き**全国平均より低く**なっています。

● 東京都保険者協議会による令和5年度の分析（\*2）では、**平成30年度以降、メタボリックシンドロームや肥満、高血圧などの増加傾向が把握**され、その後、**令和2年度からは健康状況の改善傾向**が示されています。

● 一方、生活習慣に関しては、**運動、毎日飲酒の習慣**については**改善傾向**である一方、**1日当たり飲酒量、睡眠**に関しては**男性・女性ともすべての年代で悪化**していました。**たばこを習慣的に吸う割合**は、引き続き**減少**しています。

●東京都は健診受診率が高いことから、**健診結果に基づいて都民の健康課題を可視化し、効果的な対策を検討することが有用**です。

●**今後も都民の健康状況及び生活習慣の状況を踏まえた上で、保健事業を設計することが大切**です。

●東京都保険者協議会による令和6年度の分析（\*3）では、**メタボリックシンドロームの改善者と悪化者に大きな生活習慣の相違**が示されており、**行動変容を促すための環境整備や保健事業による意識付けが有用**であると考えられます。

●また、今回の分析では、**保険者種別、性・年代、業態によっても健康状況・生活習慣やその変化が異なる**ことが示されており、**加入者の属性や地域・職域の環境、保健事業の実施状況によって影響を受けていることが考えられます**。

●**保険者はデータでそれぞれの状況を把握した上で、健康課題の解決を目指すことが大切です**。

● 令和6年度からスタートした「第3期データヘルス計画」では、健康保険組合に加えて、共済組合や国民健康保険、後期高齢者医療広域連合などでも計画様式、評価指標の標準化が始まりました。

● 今後は共通の評価指標で保健事業を客観的に評価することが可能となり、実績の上がった保健事業の知見を抽出しやすくなります。

● 東京都保険者協議会で実施されている「保険者の取組事例の構造化事業」（\*4）にも参加していただき、保健事業の効果分析や知見の抽出及び共有につなげていただければと思います。

\* 1 厚生労働省「令和5（2023）年度 国民医療費の概況」

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-iryohi/23/dl/R05data.pdf>

\* 2 東京都保険者協議会「【令和5年度】特定健診データを活用した被保険者の健康状態等の分析」

<https://www.tokyo-hokensyakyougikai.jp/contents/initiative/past.html>

\* 3 東京都保険者協議会「都内医療保険者のデータヘルス計画推進に向けたデータ分析」

[https://www.tokyo-hokensyakyougikai.jp/contents/initiative/analysis\\_healthstatus.html](https://www.tokyo-hokensyakyougikai.jp/contents/initiative/analysis_healthstatus.html)

\* 4 東京都保険者協議会「保険者の取組事例の構造化事業」

<https://www.tokyo-hokensyakyougikai.jp/contents/initiative/structuring.html>